



# 1.目的

高大連携型入学試験により入学した学生1.2年生を対象に、他の入学者選抜により入学した学生との学生生活における満足度及び学習意欲を比較することを目的として実施。

# 2. 調査方法

<学習状況に関する調査>および<学生満足度調査>実施について示した調査手順により、Googleフォームにて作成した調査票に回答。

# 3. 実施時期

2021年9月13日～9月24日

## 4. 調査対象

全キャンパス・高大連携型入試入学生1年生41名  
 回答者 合計40名 回答率97.6%

## 5. 調査結果

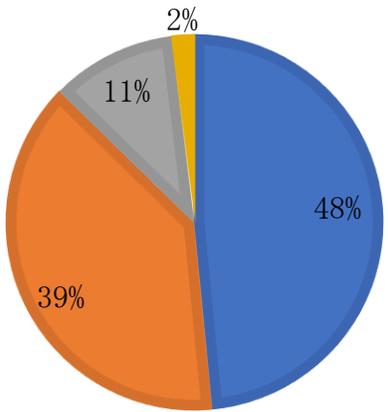
調査対象と回答者数について

所属	社会福祉学部	看護学部	リハビリテーション学部	医療福祉学科	合計
2021年度 対象者数	6名	15名	14名	6名	41名
2021年度回答者数	6名	15名	13名	6名	40名
※2020年度 対象者	8名	31名	28名	9名	76名

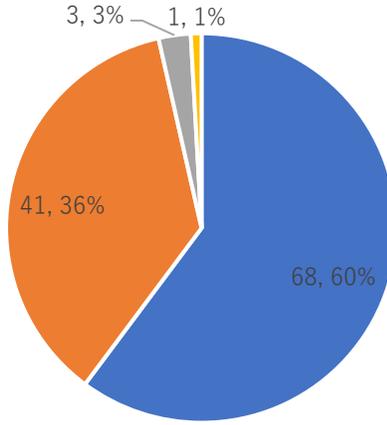
※2020年度は学部別分析を実施したが、2021年度は対象者数が2020年度から約半数となったことから大学全体としての分析を行った。

現在、あなたは将来就きたいと思う職業や仕事をもっていますか。

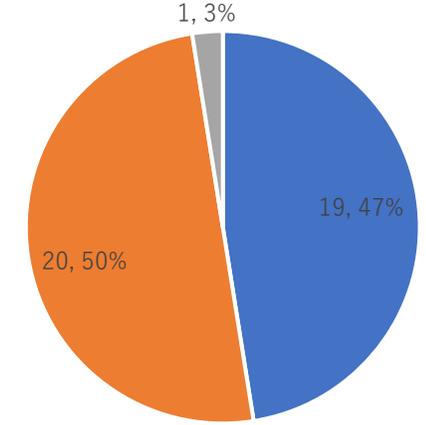
■ 明確にある ■ ある程度ある ■ 何ともいえない ■ ない



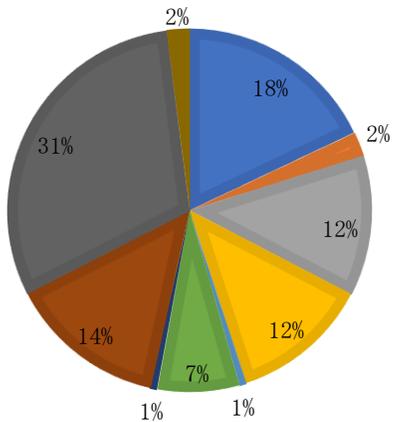
■ 1. 明確にある ■ 2. ある程度ある ■ 3. 何ともいえない ■ 4. ない



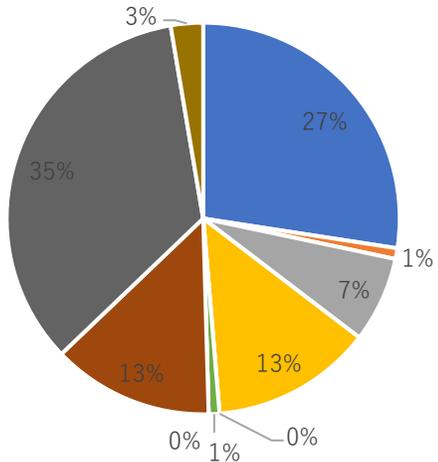
■ 明確にある ■ ある程度ある ■ 何ともいえない



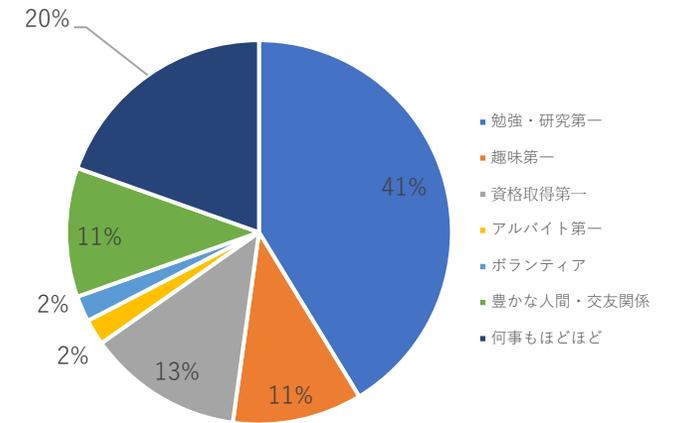
あなたの学生生活の過ごし方は、次のうちどれに近いですか。



- 勉強・研究第一
- クラブ・サークル第一
- 趣味第一
- 資格取得第一
- 就職活動第一
- アルバイト第一
- ボランティアや社会活動第一
- 豊かな人間・交友関係
- 何事もほどほど
- その他

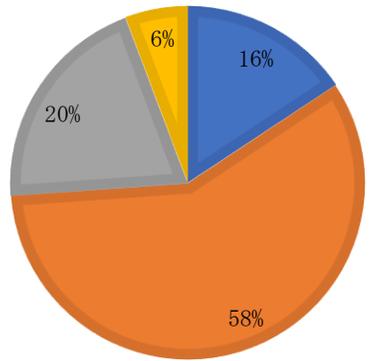


- 勉強第一・研究第一
- クラブ・サークル第一
- 趣味第一
- 資格取得第一
- 就職活動第一
- アルバイト第一
- ボランティア第一
- ボランティアや社会活動第一
- 豊かな人間・交友関係
- 何事もほどほどに
- その他

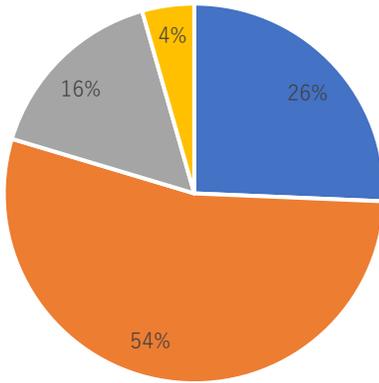


- 勉強・研究第一
- 趣味第一
- 資格取得第一
- アルバイト第一
- ボランティア
- 豊かな人間・交友関係
- 何事もほどほど

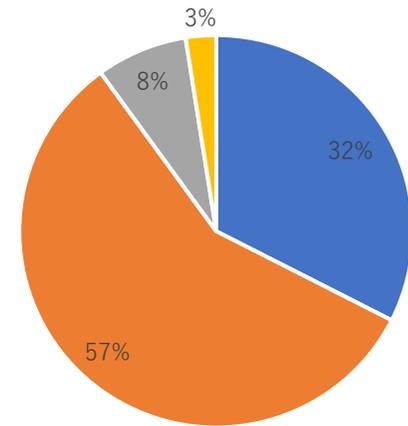
あなたの学生生活は充実していますか。



- 充実している
- まあまあ充実している
- あまり充実していない
- 充実していない



- 1. 充実している
- 2. まあまあ充実している
- 3. あまり充実していない
- 4. 充実していない



- 充実している
- まあまあ充実している
- 充実していない
- あまり充実していない

●充実していない理由

リモートによる縦の関係が築けていないため。  
 コロナ禍であまり学校にも行けず、友達にも会えないから。  
 新型コロナの感染防止で対面授業が少なくなったから。  
 サークルやイベントが全て無いため、他クラスとの交流や、先輩方と知り合う機会が無いため。  
 友人が少ない。

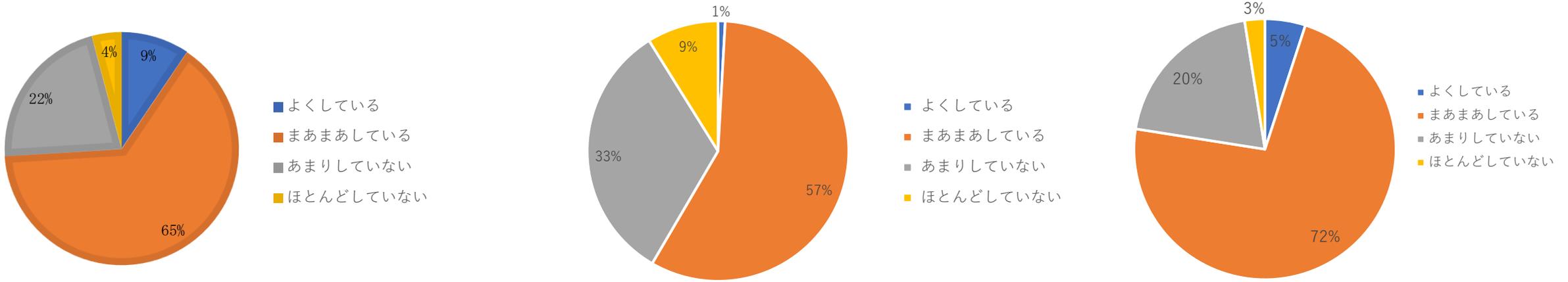
●充実している理由

友達と仲良くしたり大学生として学校生活を楽しんだりできているから。  
 学校の雰囲気良くて、友達も出来たから。  
 会える時間は少ないけど会った時とても楽しいから  
 同じ職業を目指している友達たちと出会い目標に向けて協力しながら勉強をしているから。  
 本学は環境が充実していて大変勉強しやすいからです。

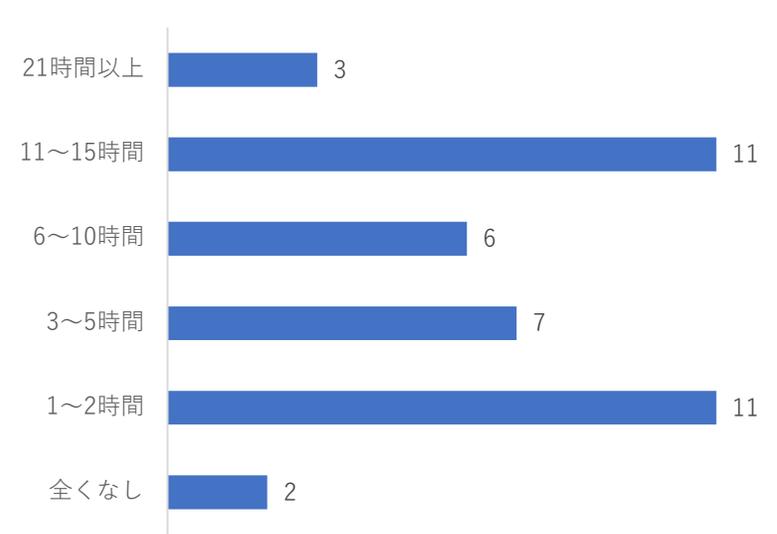
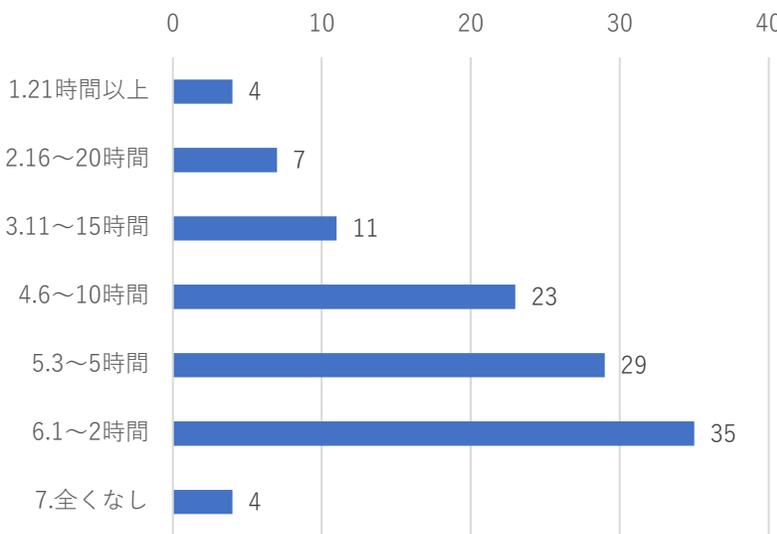
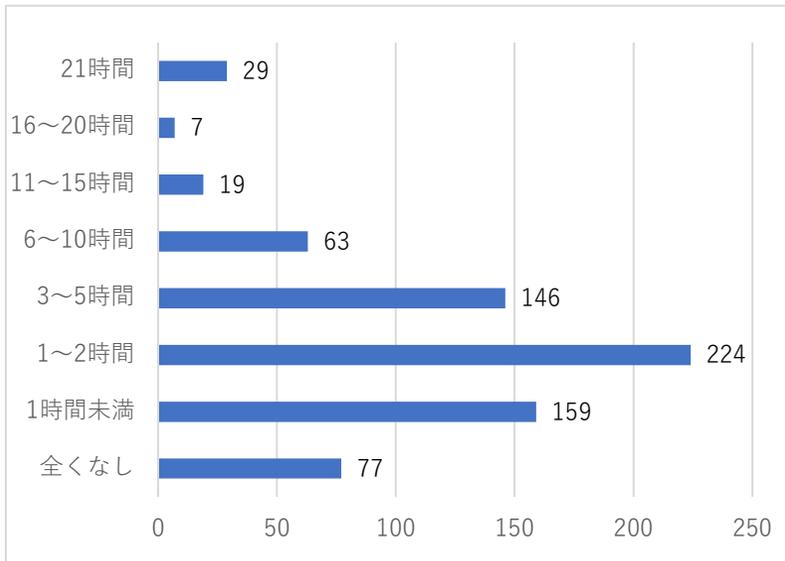
## 高大連携学生の学生生活について

- 【将来就きたい職業がある】の問いに対して高大連携学生は「明確にある」「ある程度ある」と回答した学生がほぼ100%に近く、高大連携以外の学生と比較すると目的が明確であることがわかる。
- 【学生生活の過ごし方】では**2021年度高大連携学生は「勉強・研究第一」**と回答した学生が41%であり、2020年度高大連携学生から14%、高大連携以外の学生と比較すると23%増加している。
- 【学生生活の充実度】は充実しているが大半を占めている。充実している理由から友人関係の濃さが学生生活の充実度に大きく影響を与えていること読み取れる。

現在、あなたは授業を含めてどの程度勉強をしていますか。



大学での講義・演習・実験・卒業研究に関する1週あたりの予習、復習、宿題等の勉強時間について



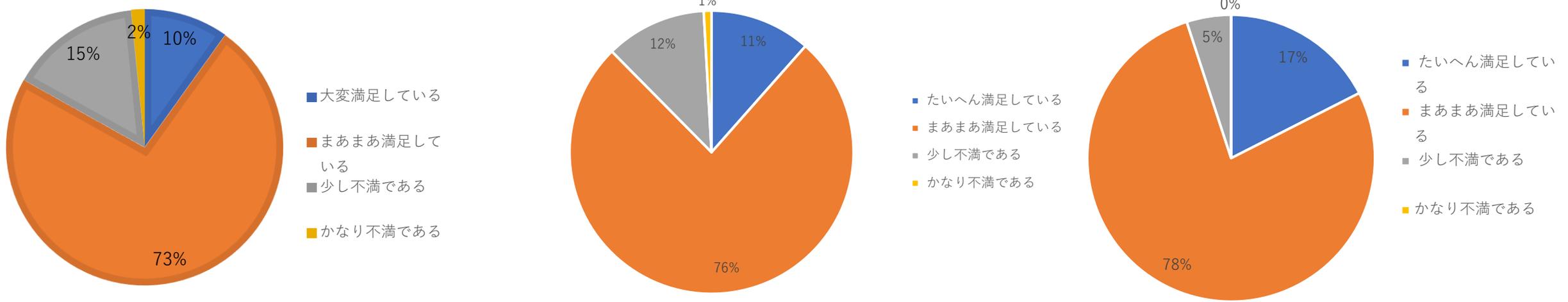
2020 高大以外の学生	人数	割合
21時間以上	8	1%
16～20時間	0	0%
11～15時間	10	2%
6～10時間	21	3%
3～5時間	68	9%
1～2時間	151	21%
1時間未満	191	26%
全くなし	279	38%

2020高大連携生	人数	割合
21時間以上	4	4%
16～20時間	7	6%
11～15時間	11	10%
6～10時間	23	20%
3～5時間	29	26%
1～2時間	35	31%
全くなし	4	4%

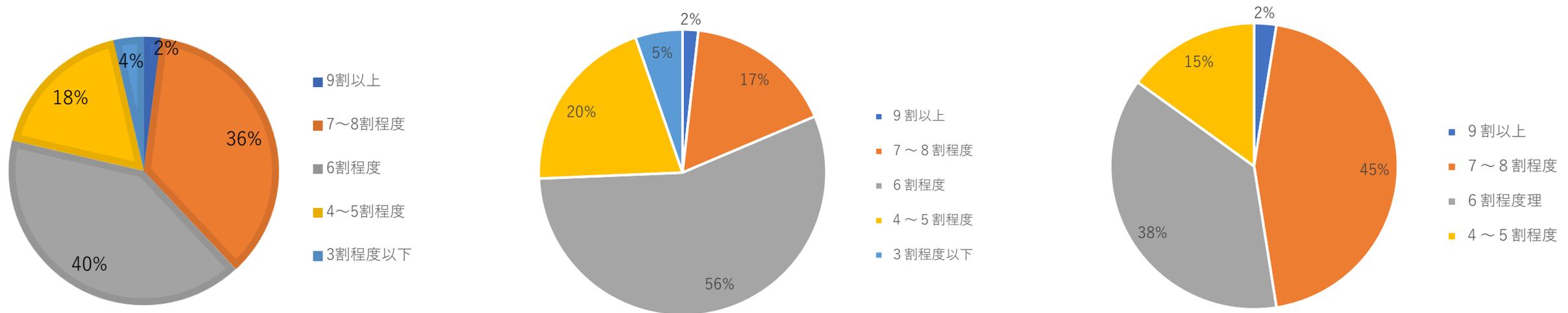
2021高大連携生	人数	割合
21時間以上	3	8%
16～20時間	0	0%
11～15時間	11	28%
6～10時間	6	15%
3～5時間	7	18%
1～2時間	11	28%
全くなし	2	5%



あなたは受講している授業に、全体としてどの程度満足していますか。

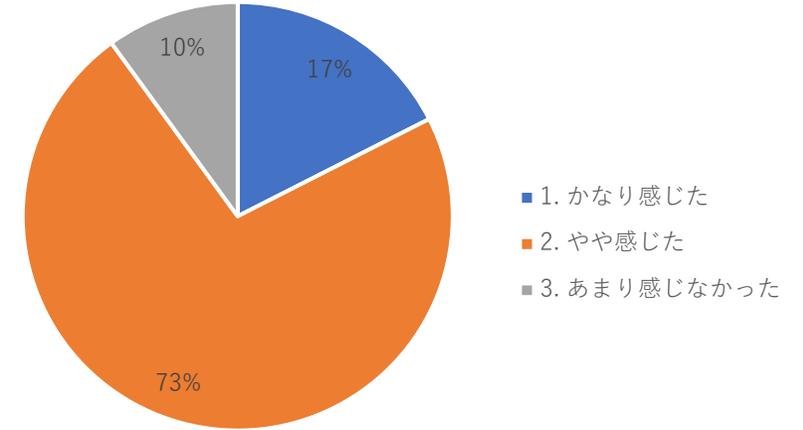
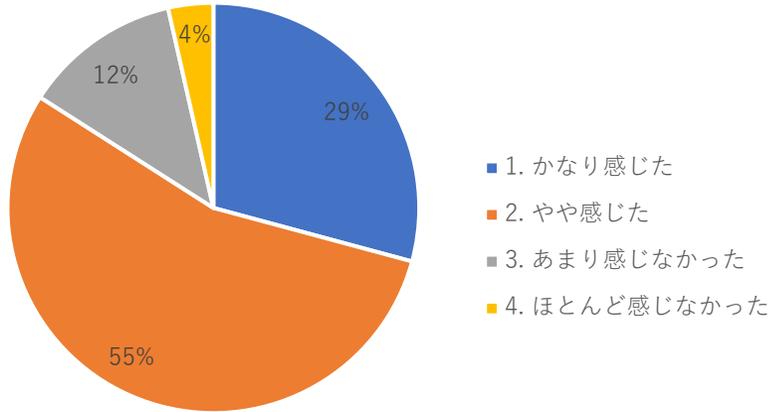


あなたは授業内容を、全体としてどの程度理解していると思いますか。



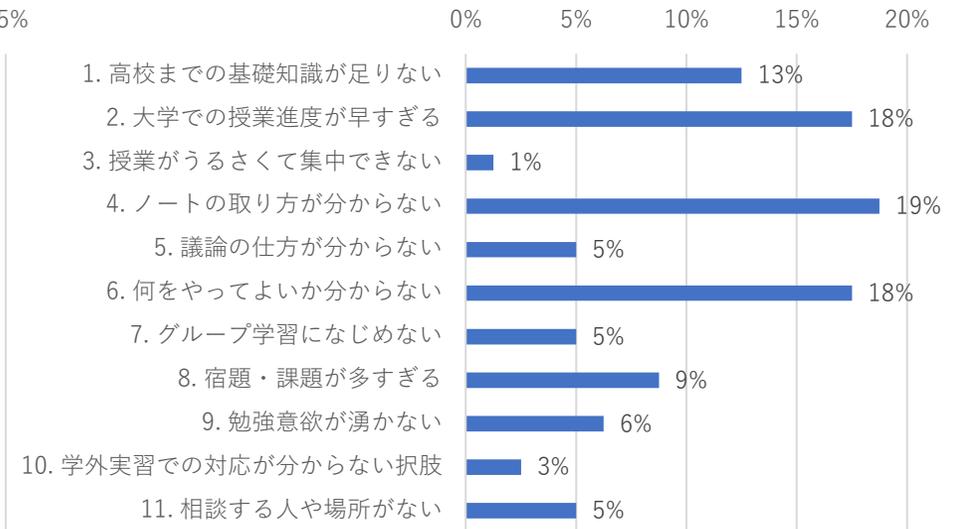
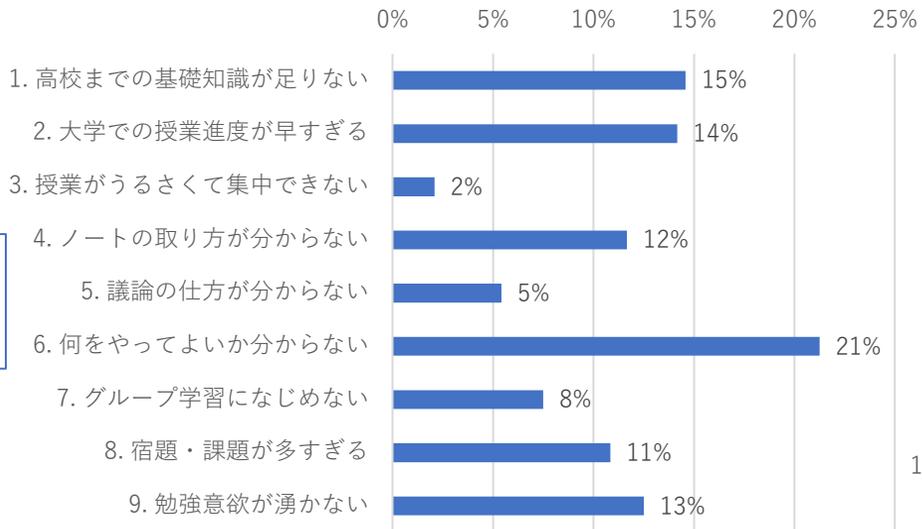
## あなたは大学の勉強において、困難を感じたことがありますか。

全学生対象  
質問項目なし



## 困難さを感じた理由

全学生対象  
質問項目なし



## GPA比較 3年生は2020年度終了 2年次

3年生	短期大学部	社会福祉学部	看護学部	リハビリテーション学部
その他学生平均		2.35	2.57	2.44
高大連携学生平均		2.34	2.54	2.38

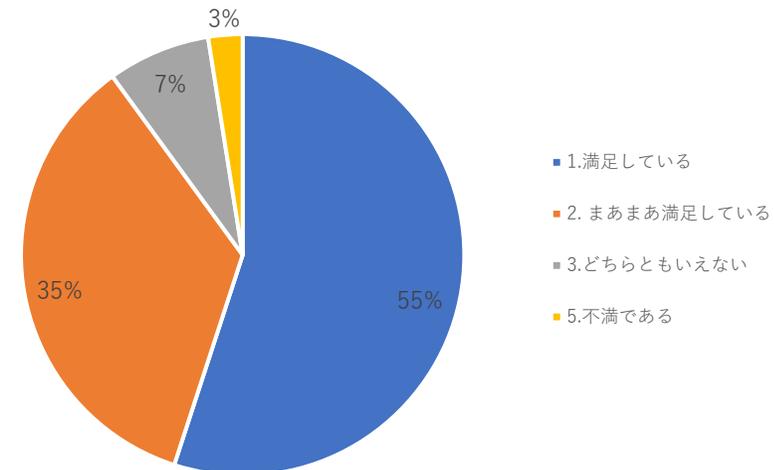
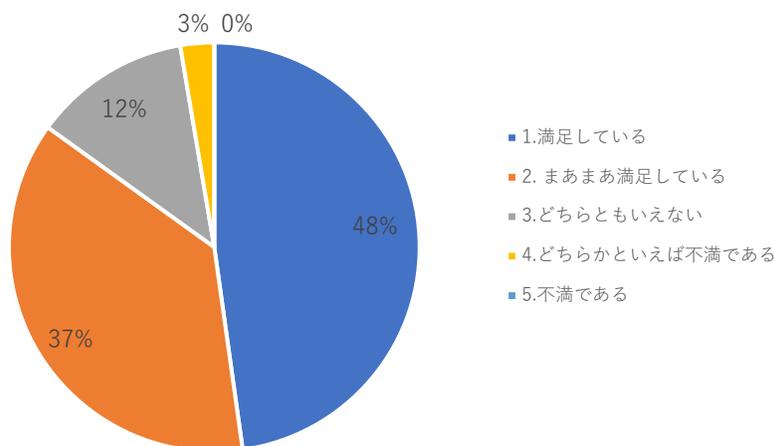
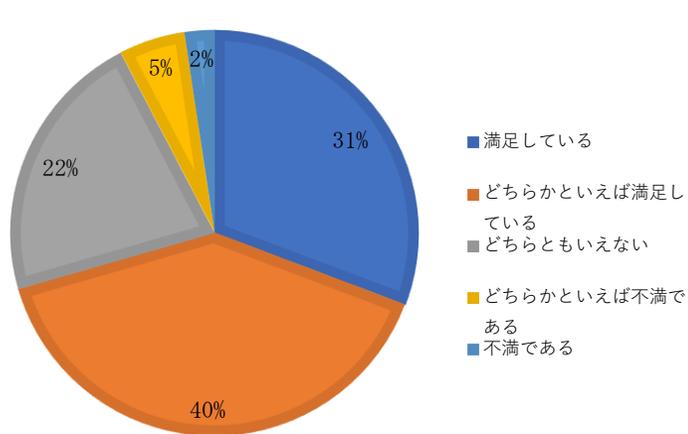
## 2年生は2020年度終了 1年次

2年生	短期大学部	社会福祉学部	看護学部	リハビリテーション学部
その他学生平均	2.31	2.42	2.78	2.53
高大連携学生平均	2.24	2.51	2.84	2.55

## 1年生は2021年度前期

1年生	短期大学部	社会福祉学部	看護学部	リハビリテーション学部
その他学生平均	2.38	2.16	2.55	2.41
高大連携学生平均	2.08	2.11	2.37	2.44

あなたが所属している学科に満足していますか。

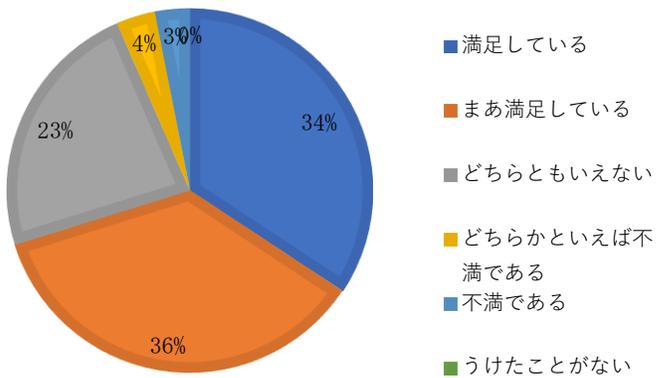


## 入学して良かったと感じること

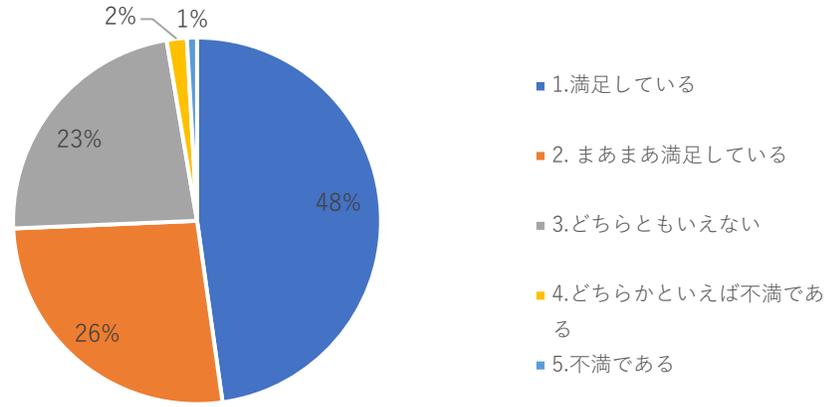
- ・先生との距離が近いがちかいのでわからなかったところを丁寧に教えてくださったり、学生に寄り添ってくれる。
- ・学生に対し真摯に向き合ってくれます。
- ・基礎知識に加えて実際の看護の現場での実体験を聞くことができたりすること。
- ・専門知識だけでなく、ボランティア活動を通して人との関わり方を学べるので良かった。
- ・担任制を実施しているので相談がしやすく意見を聞くことができること。
- ・先生たちが見捨てずに補講などで少人数で教えてくださったので、もっと頑張ろうと気持ちも前向きになる。勉強をどのようにしていけばよいかわかるようになってきた。
- ・哲学や道德教育を1年の前期でやることで大学生としての基本的な事を改めて考える機会など普段では考える事のない事について考えられた事。
- ・ボランティア活動が必修であり、思いやりや看護師の精神を、より養う事ができる大学だと思う。
- ・社会に出た時のことを考えて、とても細かく生活面の指導があること。新しく目指したいと思う職業を見つけることができた。
- ・少人数制で授業に集中して取り組める点
- ・ボランティアなどの慈善活動を積極的に行っているため、参加しやすい。ボランティア募集の張り紙が多く掲示してあるため、探しやすく行きやすいと思う。

## クラス担任制、ボランティア活動について

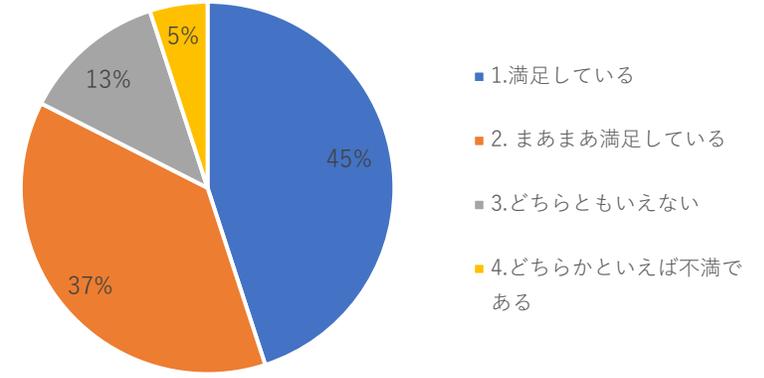
クラス担任制



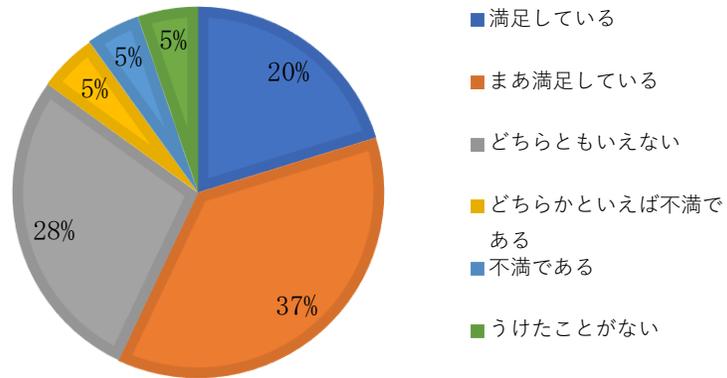
クラス担任制



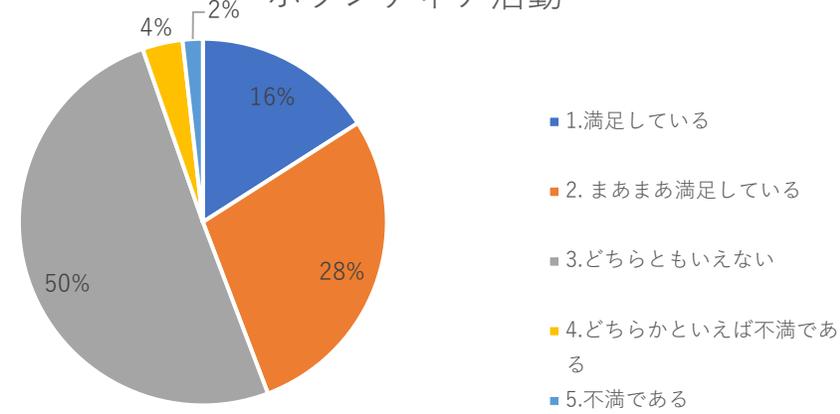
クラス担任制



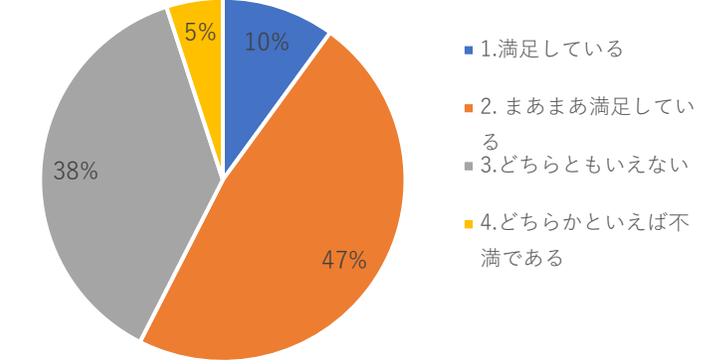
ボランティア活動



ボランティア活動



ボランティア活動



# 高大連携学生の学修状況

• 高大連携学生の勉強への取り組みは「よくしている」「まあまあしている」と回答する学生が2020年度では58%であったのに対し**2021年度では76%と増加**。その他学生とほぼ同じような傾向にある。

• 高大連携学生は授業に対する満足度は非常に高い傾向にある。高大連携講座において「**医療福祉教育の基礎**」が初年次教育の一環として、**1、2年生で展開される科目にソフトランディング**できるような仕組みとなっていることが考えられる。

• 【あなたは授業内容を、全体としてどの程度理解していると思いますか】の問いに対し、7割程度以上の内容を理解していると回答した学生は、2020年高大連携学生は19%、その他学生は38%、2021年度高大連携学生は**47%と最も理解度が高い結果**となった。高大連携学生においては授業の理解度、学習への困難さに苦しんでいる学生が多数存在していることから、**2021年度生（3期生）から高大連携型選抜に基礎学力試験を実施したことから学びについていける学生が増えたことが要因としてあげられる。**

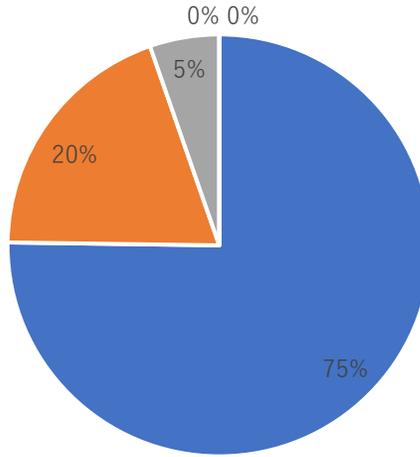
# 高大連携学生の学修状況

- 【あなたは大学の勉強において、困難を感じたことがありますか】との質問に対し、「何をやってよいのかわからない」「ノートの取り方がわからない」と回答する学生の割合が上位を占める回答となった。
- 【受講している授業に、全体としてどの程度満足していますか】との質問に対し、**2021年度高大連携学生は「たいへん満足している」「まあまあ満足している」が95%**、2020年度高大連携学生は87% 2020年度高大連携以外の学生では83%であった。
- 【あなたは授業内容を全体としてどの程度理解していると思いますか】との質問に**2021年度高大連携学生は6割以上が85%**、2020年度高大連携学生は75%、2020年度高大連携以外の学生は78%であった。
- **2021年度高大連携学生は前年度の学生と比較すると授業の満足度、授業の理解度が高い傾向にある。しかしながら2021年度前期GPA値では高大連携以外の学生と比較すると低値であった。**

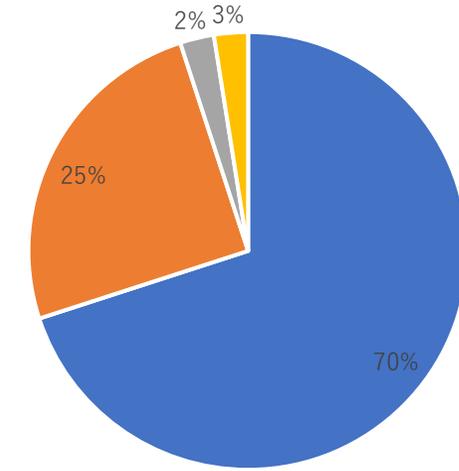


本学に入学することが決まった時、あなたの気持ちに一番近いものを1つ選んでください。

全学生対象  
質問項目なし

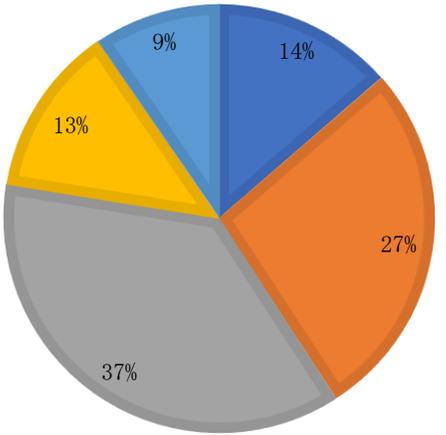


- 1.満足していた
- 2.まあまあ満足していた
- 3.どちらともいえない
- 4.どちらかといえば不満であった
- 5.不満であった

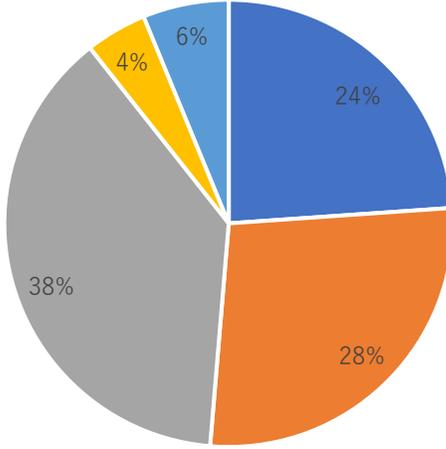


- 1.満足していた
- 2.まあまあ満足していた
- 3.どちらともいえない
- 4.どちらかといえば不満であった

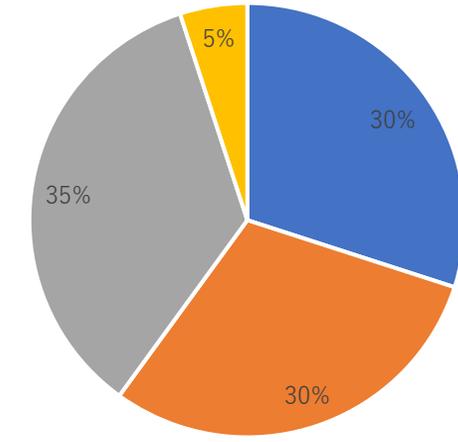
本学に興味を持っている後輩に本学の入学を勧めたいと思いますか。



- 勧めたい
- どちらかといえば勧めたい
- どちらともいえない
- どちらかといえば勧めたくない
- 勧めたくない



- 勧めたい
- どちらかといえば勧めたい
- どちらともいえない
- どちらかといえば勧めたくない
- 勧めたくない



- 勧めたい
- どちらかといえば勧めたい
- どちらともいえない
- どちらかといえば勧めたくない
- 勧めたくない

入学時の気持ち 所属学科の満足度 後輩への勧めたいと思うか

2020年度 高大連携以外の 学生	入学決定時の 気持ち	所属している学 科の満足度	後輩に勧めたい と思うか
満足 勧めたい どちらかといえ ば満足 勧めたい	62%	71%	41%

2020年度 高大連携学生	入学決定時の 気持ち	所属している学 科の満足度	後輩に勧めたい と思うか
満足 勧めたい どちらかといえ ば満足 勧めたい	95%	85%	52%

2021年度 高大連携学生	入学決定時の 気持ち	所属している学 科の満足度	後輩に勧めたい と思うか
満足 勧めたい どちらかといえ ば満足 勧めたい	95%	90%	60%

## 高大連携講座を受講して、現在の学びに結びついていることや学生生活上で役に立っている

- ・ 高大連携の講座を受けて自分自身が目指している職業についても知ることができ、協力し合うチーム医療についてや、医療福祉従事者としての意義を学ぶことが出来ること。
- ・ 基礎は高大連携で身につけられたので、楽しく授業を受けられた教科があった。また、単位も取得できるため、心に余裕ができた。
- ・ 初めの授業にあまり戸惑うことがなかった。講座で、勉強したものが今の学習に繋がった。
- ・ 基礎知識が身に付けられたので、良かったです。
- ・ 入学前に授業の内容を知ることができたので、上手くノートが取れる。
- ・ 授業が始まった時に、「入学前にやったな」と少し余裕を持って望むことが出来た。
- ・ 事前に勉強した生物や筋肉の名前などを学んでいたことが、実際に出てきたのでとても役に立っていたと感じました。
- ・ 基礎学力を高校時代に頭に入れているので授業中に周りよりわかる！と思うことがある
- ・ 福祉、医療、教育の基礎的な知識を得た事で学びの幅を増やせたと感じる。
- ・ 高大連携授業で受講した部分が授業などで使われており、「あの時学習したものだやったものだ」と理解出来た場面が多くありました。
- ・ 心理学の授業を高大連携講座で受講したことをきっかけに、関心が高まり自分から調べるようになった。
- ・ 様々な分野の内容を学ぶことができて、所属する学科以外の内容も学ぶことができたのでいろんな分野に興味を持てるようになった。進路に悩んでいても、医療系から福祉系まで学べるため選択肢の視野が広がると思う。

## 高大連携学生の満足度について

- 【入学時の気持ちについて】、【所属学科の満足度】、【後輩に勧めたいか】について、**その他学生と比較して高大連携学生の満足度は明らかに高い傾向にある。**
- 高大連携学生で入学生時の気持ち、学科に対して「不満」「どちらかといえば不満」と回答した学生はほぼ無しに等しい状況であった。
- 2020年度高大連携学生と2021年度生を比較すると所属の満足度、後輩に勧めたいかの問いに対して、**好意的な回答の割合が増加しており、高大連携学生の大学に対する満足度は、年々高い傾向にあることがわかった。**